

(様式第4号)

学校運営協議会 会議概要

1	会議名	第5回 学校運営協議会
2	日 時	令和2年2月6日 午後5時45分から午後7時55分まで
3	会 場	浦里小学校 校長室
4	出席者	西澤仁史会長 杉村晴彦副会長 安齋理江委員 斎藤 惇委員 井澤良夫委員 小山和俊委員 小山梨絵委員、片桐芳之委員
5	市側出席者	なし
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	なし
8	会議概要作成年月日	令和2年2月7日

協議事項等

1 開 会

2 西澤仁史会長挨拶

1月24日にボランティア交流会に参加してきました。9つの学校の発表がありました。支援活動の様子を聞いてきましたが、浦里小も負けずやっています。ボランティアの方々も子どもたちから元気をもたらしている。地域の子どもたちを地域で育てる。かなり浦里小は意識が高い。学校へ来て携われることに感謝している。学校の先生と意見を交わしながら無理なくやっていきたい。

3 学校長挨拶

①学校の状況

インフルエンザの状況、行事のこと、児童会役員が決定しました。

②学校と地域との合同運動会について

- ・第3回意見交換について 2月28日（金）に行う。
- ・保護者アンケート結果について

合同運動会賛成意見、懸案事項、小学校・地域は別で開催の意見、その他（アイデアもいただいた。）

③第2回浦里コミュニティ委員会 2月14日（金）

会場準備を4時半からお願いしたい。

④長野大学によるこまゆみ教室について

午前「ゆるすぽ」お昼はすいとん作り 午後は「ありがとう！」を伝える。

校長：学生もこの経験で、色々学んでほしい。 学校運営協議会の皆様も最後なので是非参加していただきたい。

⑤当面の行事から

4 協議

（1）2学期の学校評価の結果をもとにした成果と課題

校長：2学期の学校評価の結果をもとにした成果と課題を説明

11月の参観日：授業の内容によっても評価の観点が変わりますが、「そう思う」と答える方が、減ってきている。「聞く姿勢」「聞く態度」などもここから考えられます。子どもの成長の感想を寄せていただいたことは嬉しい。

委員：回答者数が減っているが。

委員：成長する感想が多く有りよかった。

校長：お助け隊アンケート結果をもとにした成果と課題を説明

地域の方は「あいさつ」できていると感じてくださっていて、「いじめや差別の心について」「そう思う」と答えている人がある。学校はアンテナ高く子どもたちを見ていきたい。

「安全管理」は色々な意味で課題である。グラウンドで子どもたちが遊んでいるとき、こちらから見られないこと等あげられていた。

子どもたちから元気をもたらしていること、子どもたちの笑顔がいい。と好意的な意見が多い。心配なことは、子どもたちが少なくなり、お助け隊の高齢化、花壇に草がたくさん生えている。野菜作りは、植えるときと、収穫だけの観察で良いのか。途中経過もしっかり関わって行ってほしい等。しかし、なかなか授業時間が取れない。来年度に向けての提案の中で考えて行きたい。土曜のこまゆみ教室の中にスポーツを入れるのはどうか。

委員：これを発信しているのですか？

校長：これを発信するのはHPか学校便りでやります。

委員：これを発信できたら良いと思う。ぜひ、発信する機会を考えてほしい。

委員：コミュニティ委員会で配布をしてほしい。

委員：休みの日に活動ができることをやっていけば、保護者の方も関われる。大勢の方が参加できる環境を作ってあげないと。

委員：70歳前後の方が入ってくるとありがたい。

校長：地域アンケート結果をもとにした成果と課題を説明

「体力がついてきたと思いますか？」「外で体を動かしているか？」が課題と感じている。

今の現状は、子どもたちは時間と場所を与えてあげないとできないのかもしれない。

委員：外でのマナーができていないと言われると、「じゃ、中で遊ぼう」と言うことになる。

委員：子どもたちが少なくなってきたから、一人で外へ出て遊ぶ。と言うことができなくなる。

委員：藤之木は青年部をつくり、地域をおまつりにしようとしています。

委員：そのうち、大人の行事になるのでは。

校長：正しい言葉使いができていないと感じている方がいる。

委員：地域アンケートは項目を変えても良いのでは。地域の方は学校のことを分からない人もいるので、アンケート内容を変えても良いと思う。

委員：これだけのアンケートに答えてくれる方がいるということはすごいことです。

校長：ふれあい会は嬉しいという意見が多い。

(2) 来年度 教育課程改善に向けての取り組みについて

校長：学校教育目標、具体目標に関わって説明。

「思考・判断・表現」を大事にしていきたい。子どもの問いを大事にした授業。

子どもが身を乗り出すような授業「迫力ある学び」を。

「しっかり聴く」「はっきり話す」を学級の基本として指導したい。

「こどばづかい」相手を傷つける言葉→潤いのある学校に。

連学年授業の取り組みや教科横断型学習を進める。

朝マラソンは意識をどうやって高めていくか、課題である。

地域を知る学習を大事にしていきたい。

「あいさつ運動」について学校運営協議会で何か具体的な動きができないか？コミュニティスクールとして。 これをもとに、来年度のグラウンドデザインを作っていくたい。

(3) あいさつ・メディアコントロールの取り組みの状況

(コミュニティスクールの目標)

委員：2月に第3回目を取り組みたいと思います。今週から来週にかけてやります。

9日は川西地区「まちづくり委員会」も挨拶とメディアに取り組みました。地域委員としても、今後の課題としていきたい。川西小、六中は1日しかやっていないが、まち作りの会議で報告している。メディアコントロールって何？というところから、取り組んでいる。今後もメディアコントロールについて試行錯誤していきたい。3回目のまとめは3月に報告します。

委員：地域の方はメディアコントロールって何？と言う方もいる。

地域の方にも発信していくためにもお願いしたい。

委員：HPにも乗せていきたい。

委員：中学生と小学生とはメディアとは何かもっと具体的にやっても良い。

委員：メディアのつきあい方について、親にもっと啓発していく必要がある。

校長：警察の方もとても心配されています。

保護者向けに、人権的にも、健康委員会、保健的にも講演会をやれたらいいと思う。

委員：メディアはこれからの世の中切り離せない問題だと思う。

校長：子どもに持たせるとき、フィルタリングを必ずやってほしい。

委員：六中の感想から、親も本気に管理していないことが見られる。

会長：コミュニティ委員会の時に分館長が集まるから、分館での講演の内容もメディアでやってほしいと、お願いをしてみるのはいかがでしょうか。声を掛けてほしい。

委員：それ以外に家庭のルールを問いかけていきたいと思います。

校長：実践目標が何年間か続いているが、学校評価からもわかるが、意識づけは出来ている。

(4) 来年度のコミュニティ・スクールの方向について

校長：別紙参照

4期目の申請をしています。

委員の推薦の確認、会長、副会長の選出もお願いしたい。

(5) 令和元年度活動報告の構成について

校長：活動報告は市へ提出するものですが、大儀なものではなく、簡単にまとめていく方向で昨年度決めたと思います。昨年に準じて準備をしていきたい。

(6) ふるさと学習発表会、第2回コミュニティ委員会について

校長：ふるさと学習発表会が終わったところで、浦野公民館の準備をお願いしたい。

会長：総会の後、懇親会も準備しています。総会の座席は校長先生が考えています。その案で準備をお願いします。お手伝いをお願いします。

(7) PTA会則について

委員：来年度の役決めをするのにあたって、児童数減にともなって会則をかえてほしいという意見が出たので、見直しをしていきたい。(別プリント参照)

第6条 第9条 第10条の見直しをします。役員の人数の整理をしました。
明日の評議員会提案していきます。

(8) その他

委員：PTA バザーについての保護者アンケート報告について（別紙で報告）

校長：学校評価アンケートの依頼について

校長：卒業式・入学式には学校運営協議会の方々にお手伝いをいたしますので、よろしく
お願いします。また、前日もお願いします。

会長：次回の第6回の学校運営協議会は3月19日（木）に実施する。17：45からです。
よろしく願いいたします。

PTA 会計の監査 19日5時からです。

5 閉会の言葉